

# 安全作業について

## チェーンソーの使用・使用後の注意と予防策

### 怪我の予防

- 点検・調整・作業中断時は、エンジン停止すること
- 作業は基本的1人で行い、複数での作業は間隔をとること
- 始動時以外は、スロットルトリガーの固定装置を使わないこと
- 補給・作業中にタバコは吸わないこと



### 作業時注意事項

- 運転中は、片手持ち作業、無理な姿勢、不安定な場所での作業は行わないこと
- エンジン全開で行い、強く押し付けないこと
- キックバック防止の為、ガイドバー先端部(上部1/4)での作業は行わないこと



### 伐木時注意事項

- 伐倒する前に、安全な避難場所を確保すること
- 伐倒する前に、邪魔になる障害物(枝・枯れ木等)を除去すること
- 伐倒方向は、対象木の状態・周囲の条件・を総合的に判断し、決めること



# 依田林業新聞

### 発行所

(有) 依田林業  
塩山事務所  
総務部

## 「森の守り手」の林業従事者とは

国土面積に占める森林割合は約7割(世界平均は3割)と、世界有数の森林大国なのですが、木材の自給率は約2割、林業就業者数は約6万人と、約0.09%に過ぎません。木材生産以外の多くの機能を発揮することが、日本の森林に求められています。

「森の守り手」でもある、林業就業者を守り増やしていくためには、森林整備のための補助金等制度の見直しや、森林所有者、林業経営者、森林組合、NPO、ボランティア、政府地方自治体、民間企業のCSR活動等による資金援助、人々の生命や生活に欠かせない森林を保全する必要性を認識してもらえるように、全てにおいて行動していかなければならないのです。まずは、「知る」ということから始め、「伝える」ことを続け、「行動」に繋げて行ける人を増やしていくことを、1つ1つ確実に行っていくことが大切です。

**前向きになれる一言**  
 いずれ無くなる未来に向けて、  
 今を犠牲にし続ける生き方はやめよう  
 人生には今しかないのだから



株式会社フォレストシー

スマートフォン専用アプリと無線接続し、テキスト、位置情報、SOSの信号を送受信できる端末機器。日常の連絡にチャットなども可能。事務所からの注意喚起なども一斉送信でき、安心できる。



GeoChatの現場でも通信で繋がる  
 「GeoBase(写真右)」は事務所屋上に設置。林業現場に向かう職員は、GeoChat(子機)を必ず携帯。現場内・現場同士・事務所を通信で繋いで、安全・安心を確保している。

**安全・安心・便利の通信機器**  
 「GeoChat」ジオチャット